

下水道を広げる計画^{けいかく}

下水道は、わたしたちの生活になくてはならないものです。会津坂下町でも1993年（平成5年）から下水道が使われ始めました。役場の^{やくば}中にある下水道課^かが中心となって各地区で下水道がつくられるように計画をすすめています。

<坂下地区の下水道計画>

- ・坂下西地区（かんせい）
- ・坂下中央区（これからつくる予定）
- ・坂下東地区（一部工事中）



きねがもり
杵ヶ森のそばにあるよ



にし
西じょうかセンター

<農村総合整備モデル事業（農業集落排水事業）>

農村地区でも、トイレや生活から出るよごれた水や、農業によるよごれた水をきれいにする下水道づくりの計画をたて、すでに平成13年までに窪倉地区と合川地区（西青津、中政所）にじょうか施設ができました。八日沢地区（八日沢、見明、大上、宇内）にも作る計画が進んでいます。



くぼくら
窪倉地区



あいかわ
合川地区